



恵那高ニュース

第2号

令和元年7月 発行
編集・発行 岐阜県立恵那高等学校
岐阜県恵那市大井町1023-1
TEL 0573-26-1311
<http://school.gifu-net.ed.jp/ena-hs/>

恵那高の魅力 「探究活動」

恵那高校は14年前に文部科学省から指定された「スーパーサイエンスハイスクール事業（通称SSH）」。以来、物理・化学・生物・数学の各分野から課題を設定し、グループでの意見交換や大学・研究機関との連携を図り、課題研究によって探究を深めています。その代表的な取組を紹介します。

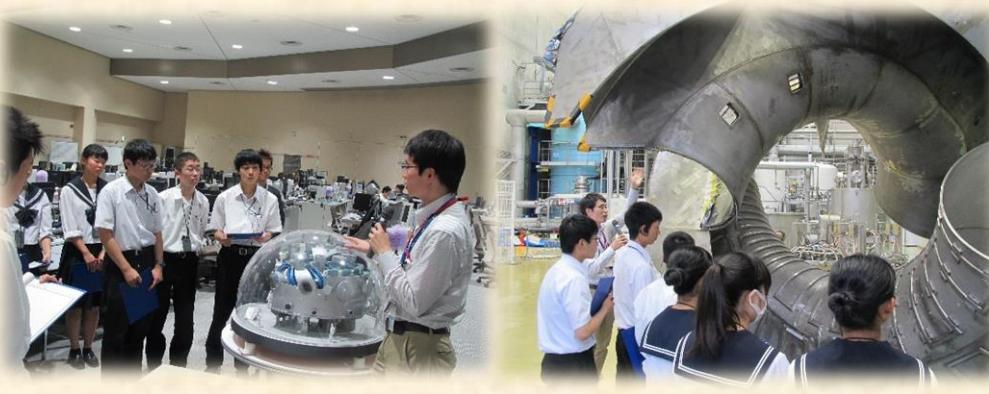
◆岐阜県合同課題研究発表会

7月11日（木）、初の試みとして岐阜県内の「理数教育フラッグシップ（通称FSH）」校（岐阜高、岐山高、大垣東高、吉城高）の代表グループ生徒と合同で発表会を開催しました。ポスターセッションの後には交流会も開かれ、他校の生徒と苦労話などでも花が咲き、刺激に満ちた一日となりました。



◆エネルギーセミナー（核融合科学研究所研修）

6月、土岐市にある国際的な研究施設の「核融合科学研究所」へ、2年生の理数科が研修に出かけました。このセミナーでは、先端的な科学に実際に触れ、エネルギー問題についての理解を深めました。また研究施設の見学や、本物の科学者と触れ合うことで「研究職」を知る貴重な機会となりました。



◆SSH開講記念講演

5月14日（火）、理数科1年生を対象に、光通信技術の第一人者で本校同窓生でもある末松安晴先生の講演を聴きました。SSHの活動を始めるにあたり、科学の研究に対する姿勢について興味・関心を広げる取り組みです。講演後には質問も積極的に出され末松先生の後輩たちへのエールが伝わったようでした。



普通科の「生き方我が道」（前号で発表会を紹介）と併せて、恵那高の探究活動は進路選択にも大きな効果を発揮しています。その一例として・・・

国公立大学 AO・推薦入試において 合格率14.4%、八校会ダントツ1位！

（岐阜、岐阜北、大垣北、関、可児、多治見北、恵那、斐太）

これは恵那高校探究活動の成果の証明です！



第71回城陵祭『Re:START』
文化祭 8月31日（土）、9月1日（日）
展示（1年生）・演示（2年生）・演劇（3年生）が盛り沢山。
1日目にはバザーもあるよ。
恵那高生のパワーを感じにきてね！

恵那地球塾 いよいよ出発！

木股健二さんの遺志を受け継いだ恵那地球塾1期生がいよいよ出発します。目前にした7月9日（火）、本校で出発壮行会が開かれ、全員の決意表明を受け、期待が膨らみました。



長期留学 8月24日出発、2020年7月帰国

宮地 里歩さん（恵那西中出身）→カナダ
小栗 まほ和さん（恵那北中出身）→カナダ

短期留学 7月20日出発、9月28or29日帰国

後藤 恵生さん（中津川二中出身）→ニュージーランド
益田 瞳さん（泉中出身）→ニュージーランド
今井 陸人さん（恵那西中出身）→ニュージーランド
丹羽 祐人さん（付知中出身）→オーストラリア
河地 駿太朗さん（小泉中出身）→オーストラリア

保護者進路研修会

生徒、保護者、先生が一体となって生徒一人ひとりの進路を考える大切な機会を設けています。

今年度から保護者の皆さまが参加しやすい夜（7時から）に、しかも聴きやすい会場（主に東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホール）で開催しています。新入試対策や進学費用の話から、恵那高生の現状、ポートフォリオの取組など毎回テーマを決めて研修・サポートをしています。



行ってきました！

2年生が6月25日から28日、3泊4日で修学旅行に行ってきました。

1年生からテーマを

決めて探究してきた成果を、現地での活動を通して更に深めてきました。



1・3年生は社会見学



1年生：飛騨高山でふるさと学習

3年生：京都北野天満宮で神頼み



オープンスクール開催

10月26日（土）開催決定！

夏の体験入学に参加した人も、できなかった人も、恵那高校をもっと深く知る機会です。詳しくは9月にお知らせします。

